

修正前

<p>I-2-①-2 2 歩掛</p>	<p><u>見積りの場合は、原則として3社以上から徴収し、歩掛の決定方法は、平均的又は最頻度の歩掛を採用する。ただし、変更積算時は施工者より見積りを徴収し、妥当性を確認したうえで採用する。なお、単価等については「1材料費」、「3労務費」及び「4直接経費」によるものとする。</u></p>	<p>削除</p>
<p>I-2-①-4 (2) 端数処理</p>	<p>1) 単価表の各構成要素の数量×単価=金額は小数第2位までとし、3位以下は切り捨てる。また、内訳書の各構成要素の数量×単価=金額は、1円までとし、1円未満は切り捨てる。</p>	<p>1) 単価表の各構成要素の数量×単価=金額は1円までとし、1円未満は切り捨てる。</p>
	<p>・2) 歩掛における計算結果の端数処理については、各々に定めのある場合を除き、小数第3位までとし、4位以下を四捨五入する。</p>	<p>全て削除</p>
	<p>・6) 工事価格は、10,000円単位とする。工事価格の10,000円単位での調整は、一般管理費等で行うものとし、「第I編第3章一般管理費等及び消費税等相当額」で算出された一般管理費等の計算額より、端数処理前の工事価格の10,000円未満の金額を除いた額を計上する。</p>	<p>6) <u>工事価格の金額は、1,000円単位とし、1,000円未満は切り捨てる。</u></p>

削除

修正後

<p>I-2-①-2 2 歩掛</p>	<p><u>見積りの場合は、原則として3社以上から徴収し、歩掛の決定方法は、平均的又は最頻度の歩掛を採用する。ただし、変更積算時は施工者より見積りを徴収し、妥当性を確認したうえで採用する。なお、単価等については「1材料費」、「3労務費」及び「4直接経費」によるものとする。</u></p>	<p>削除</p>
<p>I-2-①-4 (2) 端数処理</p>	<p>1) 単価表の各構成要素の数量×単価=金額は小数第2位までとし、3位以下は切り捨てる。また、内訳書の各構成要素の数量×単価=金額は、1円までとし、1円未満は切り捨てる。</p> <p>6) 工事価格は、10,000円単位とする。工事価格の10,000円単位での調整は、一般管理費等で行うものとし、「第I編第3章一般管理費等及び消費税等相当額」で算出された一般管理費等の計算額より、端数処理前の工事価格の10,000円未満の金額を除いた額を計上する。</p>	<p>1) 単価表の各構成要素の数量×単価=金額は1円までとし、1円未満は切り捨てる。</p> <p>6) <u>工事価格の金額は、1,000円単位とし、1,000円未満は切り捨てる。</u></p>

第5章 数値基準等

①数値基準

<主に施工数量に関するもの>

工 種	種 別	単 位	少 数 位	
			工明 事内 細 訳 書	単 価 表
	延 長 (長 さ)	m	1	1
土 工	掘 削 , 盛 土	m ³	0	2
	ダンプ運搬距離	km	1	1
法 面 工	法 面 整 形	m ²	0	1
	構造物による法面保護 (モルタル吹付等)	m ²	0	1
	植生等による法面保護	m ²	0	1
基 礎 工	鋼 杭	本	0	1
	R C 、 P C 、 P H C 杭	本	0	1
	場 所 打 ち 杭	本	0	1
	矢 板 等	枚	0	1
	仮 設 材 (矢 板)	m ²	0	1
	仮 設 材 (覆 工 板)	m ²	0	1
基礎・裏込工	砂、栗石、クラッシュラン等	m ³	0	2
積ブロック工	積 ブ ロ ッ ク	m ²	0	2
コンクリート工	コ ン ク リ ー ト (モルタルを含む)	m ³	0	2
	鉄 筋	t	1	3
消波ブロック工	消 波 ブ ロ ッ ク	個	0	0
舗 装 工	舗 装	m ²	0	1
道路附属施設工	落 石 防 止 網	m ²	0	1
とりこわし工	構 造 物 取 壊 し	m ³	0	1
仮 設 工	足 場 工	m ²	0	1
	支 保 工	m ³	0	1
	型 枠	m ²	0	2
砂 防 工	岩 盤 清 掃 , チ ッ ピ ン グ	m ²	0	1
仮締切排水工	水 替 日 数	日	0	1
労 務	(機 械 運 転 単 価 表 の 時)	人	0	2
	(上 記 以 外 の 時)	人	0	3

第5章 数値基準等

①数値基準

<主に施工数量に関するもの>

工 種	種 別	単 位	少 数 位
			工 事 内 訳 書 明 細 書
	延 長 (長 さ)	m	1
土 工	掘 削 , 盛 土	m ³	0
	ダンプ運搬距離	km	1
法 面 工	法 面 整 形	m ²	0
	構造物による法面保護 (モルタル吹付等)	m ²	0
	植生等による法面保護	m ²	0
基 礎 工	鋼 杭	本	0
	R C 、 P C 、 P H C 杭	本	0
	場 所 打 ち 杭	本	0
	矢 板 等	枚	0
	仮 設 材 (矢 板)	m ²	0
	仮 設 材 (覆 工 板)	m ²	0
基礎・裏込工	砂、栗石、クラッシュラン等	m ³	0
積ブロック工	積 ブ ロ ッ ク	m ²	0
コンクリート工	コ ン ク リ ー ト (モルタルを含む)	m ³	0
	鉄 筋	t	1
消波ブロック工	消 波 ブ ロ ッ ク	個	0
舗 装 工	舗 装	m ²	0
道路附属施設工	落 石 防 止 網	m ²	0
とりこわし工	構 造 物 取 壊 し	m ³	0
仮 設 工	足 場 工	m ²	0
	支 保 工	m ³	0
	型 枠	m ²	0
砂 防 工	岩 盤 清 掃 , チ ッ ピ ン グ	m ²	0
仮締切排水工	水 替 日 数	日	0
労 務	(機 械 運 転 単 価 表 の 時)	人	0
	(上 記 以 外 の 時)	人	0

修正前

<主に施工数量に関するもの>

工 種	種 別	単 位	少 数 位	
			工 事 内 細 書	単 価 表
材 料 等	ア ス フ ァ ル ト	t	0	3
	セ メ ン ト	t	0	3
	鋼 材	t	1	3
	木 材	m ³	0	2
	油 類	ℓ	0	有効数字2桁
	電 力	KW	0	有効数字2桁
	火 薬	kg	0	2
	雷 管	個	0	2
	縁 石	本	0	2
	M K 側 溝	本	0	2
	ヒ ュ ー ム 管	本	0	2
	ペ イ ン ト	kg	0	2
	目 地 材	m ²	0	2
	機 械 運 転 時 間	h, 日	0	2

削除

(注意事項)

1. 単価表（単位が1式などとなっているものは除く）について
 - ① 単価表の単位が上表の値に満たないときは少数位を1つ下げる。
 - ② 数値のまとめ方は四捨五入とする。

削除

2. 工事内訳書、明細書（単位が1式などとなっている単価表を含む）について
 - ① 単位当たりの数値が10に満たないときは、有効数字2桁を確保するまで少数位を下げる。
 - ② 数値のまとめ方は切り捨てとする。
3. 土木工事標準歩掛表に掲載されている数値は、上表より優先する。
4. 機械の作業能力は、小数第1までとし、2位を四捨五入する。
5. ゲート、港湾、漁港工事の積算はこの数値基準は適用しない。

修正後

<主に施工数量に関するもの>

工 種	種 別	単 位	少 数 位
			工 事 内 訳 書 明 細 書
材 料 等	ア ス フ ァ ル ト	t	0
	セ メ ン ト	t	0
	鋼 材	t	1
	木 材	m ³	0
	油 類	ℓ	0
	電 力	KW	0
	火 薬	kg	0
	雷 管	個	0
	縁 石	本	0
	M K 側 溝	本	0
	ヒ ュ ー ム 管	本	0
	ペ イ ン ト	kg	0
	目 地 材	m ²	0
	機 械 運 転 時 間	h, 日	0

(注意事項)

1. 工事内訳書、明細書（単位が1式などとなっている単価表を含む）について
 - ① 単位当たりの数値が10に満たないときは、有効数字2桁を確保するまで少数位を下げる。
 - ② 数値のまとめ方は切り捨てとする。
2. 土木工事標準歩掛表に掲載されている数値は、上表より優先する。
3. 機械の作業能力は、小数第1までとし、2位を四捨五入する。
4. ゲート、港湾、漁港工事の積算はこの数値基準は適用しない。

(端数処理)

歩掛における計算結果の端数処理については、各々に定めのある場合を除き、小数第3位までとし、4位以下を四捨五入とする。

追加